



建築物概要

用途	構造・階数	建築面積 (㎡)	延べ面積 (㎡)
合計面積			

凡例

⑩ 10.00	⑦ 計画GL
⑩ 10.01	⑦ 現況GL
⊗	⑧ 汚水樹 100φ ⑨塩ビ製 ⑩密閉蓋 ⑪インポート付
○	⑧ 雨水樹 300φ ⑨塩ビ製 ⑩格子蓋 ⑫泥だめ15cm
◎	⑭ 最終樹 300φ ⑨塩ビ製 ⑩密閉蓋 ⑫泥だめ15cm
—	⑧ 汚水管 ⑩100φ ⑨VU管 ⑩1.2%
—	⑧ 雨水管 ⑩100φ ⑨VU管 ⑩1.2%
↔	⑬ 地表水の流れる方向
▶	建築物出入口

図面作成上の注意

- 申請地は、赤枠で明示してください。
  - 樹は管径の1.20倍以内ごとに設けてください。
  - 配管の曲がり1.35度未満の部分には樹を設けてください。
  - 汚水及び雨水を有効に排出することができるように管渠の勾配を記入してください。
  - 合併処理浄化槽を設置する場合は、JISA3302の算定基準による算定式を記入して下さい。
  - 汚水の排水施設は、茶色で表記してください。
  - 雨水の排水施設は、若葉色で表記してください。
  - 30cm以上の切土、盛土がないことが分かる様にレベルを記入してください。
  - 接する道路の種類（建築基準法第4.2条該当号等）、路線名及び幅員を記入してください。
- ※原則、政令第36条第1項第三号に適合することを証する図面は別図（敷地現況図）に表記できる場合は明示）とし、建築物概要は敷地現況図に記入してください。

図面名称		敷地現況図	
②	1/000	図面番号	2